

議題 2

平成27年10月30日
生徒指導課

平成26年度におけるいじめの再調査の結果について(報告)

1 再調査について

平成27年8月17日、文部科学省は、岩手県矢巾町で中学2年生が自殺した事案を受け、いじめの再調査を全国の教育委員会に依頼した。

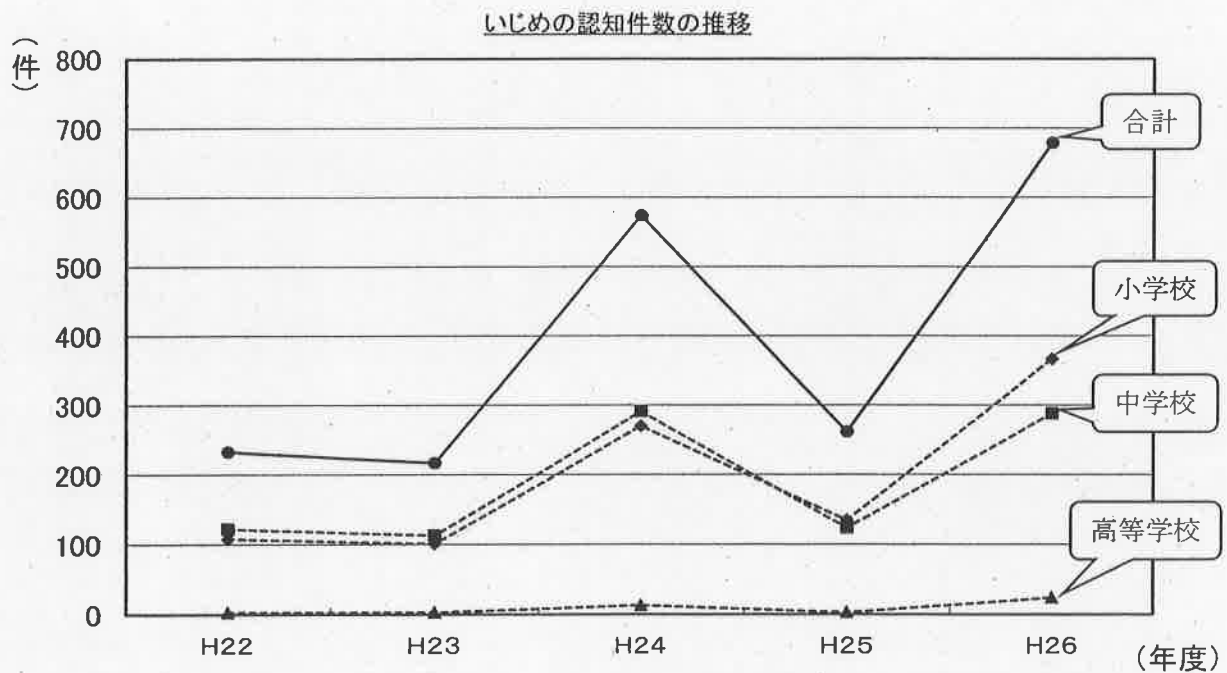
2 調査にあたって新たに示された留意点

※ いじめの認知について

- ① 初期段階のいじめや、ごく短期間の内に解消したいじめ事案についても遺漏なく認知件数に計上すること。
- ② 対人関係のトラブルと捉えていた事例の中に、いじめと認知すべきものがあつた可能性を踏まえ、慎重に確認すること。

【参考：いじめの定義】

いじめとは、当該児童生徒が、一定の人的関係のある者から、心理的又は物理的な影響を与える行為を受けたことにより、心身の苦痛を感じているものをいう。



(件)

区分	H22	H23	H24	H25	H26
小学校	108	101	270	135	367
中学校	122	113	291	124	288
高等学校	3	3	13	3	24
合計	233	217	574	262	679

平成26年度のいじめの認知件数は、小学校367件、中学校288件、高等学校24件、合計679件であり、平成25年度と比較して全体で417件増加している。